広報美濃加茂市

広報第16号
発行所
美濃加茂市役所秘書室

# 昭和33年度予算議会終る

## 市制伸展第二段階として、積極的な諸施策

### 一般会計 一億五千二百二拾万七千円

特別会計
国民健康保険　二百三十四万七千円
上水道　五千八百九十万円
土地区画整理費　九十一万円

昭和三十三年度美濃加茂市オ入オ出予算案なる十八件を審議する第一回定例市議会は、去る二月八日開かれ、以来会期二日間に亘って慎重な審議を続け、去る本会議で、原案通り可決閉会した。

市建設の第一段階として注目を浴びていた予算は市民負担の軽減や積極的な諸施策を盛り、よりよい市政実現への道標を樹立した。以下その予算の概要は

#### 健全財政の推進と共に市民負担の軽減

現在、地方公共団体の財政事情は、極度に圧制されて大部分が赤字に陥み、建設的諸事業の縮少をして、僅かに骨組だけの予算になるのが多く、殊に「地方財政再建促進特別措置法」の赤字再建市町村になっているのも、あちなかに於て本市は、市民一致協力の汗の結晶として健全財政を堅持すると共に本年度は、更に積極的な諸事業を遂行するのと相俟つて、右記の様な市民負担の軽減が図られた。

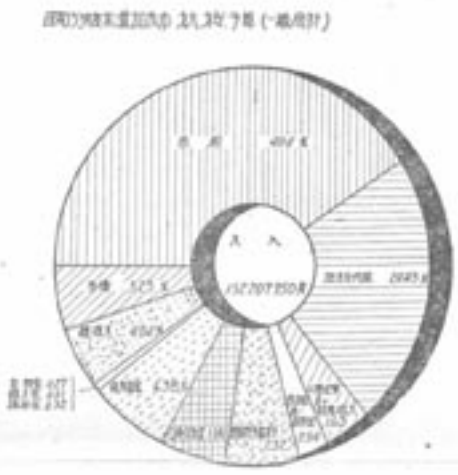
⊙所得割の軽減、勤労所得者の社会保険掛金除除

⊙土木事業は原則として分担金を徴収しない耕地事業等市補助事業を引上げ

⊙中小企業融資保証手数料の軽引下げ

偉容 加茂野変電所県下工場へ送電

昨年十月より、総工費二億五千万円の巨額を投じて十二月四日完工し阿部正一所長を始め、七人の職員の方々によって日夜わかたず当地の産業のバロメーターの灯方を見守る中部電力株式会社加茂野変電所は飛騨川水系の全発電所より一旦川辺発電所に送られて来たのが、加茂野と岩倉に分けて送電され今迄の愛知県羽黒よりの送電と切換えられ、今や県下産業の中枢機関として大きくクローズアップされ那加、蘇原、各務原等川崎航空株式会社を始め紡績の呉羽紡績又岡市、美濃市の諸工場を始め郡上の白鳥まで又可児の瑞浪鉱地区、本巣製紙や音場工場などに送電されているが、現在は、三万キロワットの内一万四千キロワット程度が送電されており例ば呉羽紡績工場の需要が千キロワット程度であるのでこれ以上に同じ規模でも工場の十カ所位は充分送電が出来るが今後九万キロワットの大規模な送電能力を持つ変電所として拡大されようとしており現在の大垣の変電所が三万キロワットであることから、推測しても大垣市の数倍にも増して如何に当地方の産業開発に大きく貢献をすると共に期待がかけられようとしているかが推測される



### 都邑形態への諸条件の完成（市工業）

1、上水道（繰延会計約六千八百九十万円）土地区画整理（九十一万円）の推進により都市開発計画の整備等都市的な諸条件を完備し、又梅ヶ木排水、森山地区の排水など全市排水を行う。

2、中小企業の振興発展の拡充、工場誘致の推進

3、本宮山国立公園の自然保護を始め緑化施設の整備

### 中学校教育の重視と青年婦人センターの設置（教育）

1、教育施設の拡充整備には、重点的な経費を投入し特に緊迫なる中学校の統合を図り、時代の要請する教育の充実と成果の向上を期するよう予算が計上された。

2、旧保健所建物に青年婦人センター、図書館等を設備し社会成人教育の推進が図られる。

3、伊深小学校の給食施設の建設

小中学校の給食費、それに修繕小規模施設等が計上された。

### 国民健康保険の推進と墓地焼却場の設置（社会福祉）

1、国民健康保険の全域実施を進め又、健康診査費として成人病検査巡回診療費を計上し、又ダン炎検査費新設費を始め、保健衛生費が計上された。

2、消防施設整備事業として動力ポンプの購入防火水槽の設置などが推進される。

### 市庁舎の建設準備

昨年に新庁舎を建設するために用途計画基本計画の調査調査を行うよう用途委員がとられた。以上が昭和三十三年度の予算の概要であるが市制施行第一段階に於いて実施した諸施策の成果と市制施行の第二段階における農業の進展が特に考慮され多金なる総合都市の完成をめざし、積極的なもった予算として執行されることになった。

## 三月二十五日です

### 市長選挙の投票日

美濃加茂市選挙管理委員会

市長選挙の投票日は三月二十五日です。選挙は住民の意思を治に反映させ重要な機関です。ましてこの市長選挙は私達の身近につながる市の政治の方針を決定するものです。選挙の結果を左右するのも、明るくするのも、当なたの一票にかかっています。今市長の考えが、よく市民に理われ、ほんとうに私達に幸福が後治が行われるよう、よく考えて、みんな揃って清い一票を投票しましょう。

#### 投票について

皆様のお手元へお配り致しました入場券に記載されています投票所で午前七時から午後六時までの間に入場券持参して、投票を行って下さい。若し受取った入場券を紛失しても投票は出来ますその場合は投票所でその旨を申して下さい。

#### 代理投票

文字の書けない人でも当日投票所へ行ってその旨を申し出していたゞけば代理投票が出来ます。この代理投票というのは、投票所の係員が、その本人に代って投票者の氏名を書き込むことですから安心して申し出て下さい。

#### お勧めの方へ

尚、お勧めの方は当日棄権を強要し、投票する事が出来ます。したがって強制とか脅迫等を許可されるわけです。

#### 不在者投票

選挙当日、官公庁を考えない公用、私用、私用等で市外に居られて投票する事の出来ない人は、不在者投票が出来ます。この不在者投票は、選挙告示の当日（三月十五日）から選挙の前日（三月二十四日）の午後五時までに、官公署、会社、事務所、その他これらに属するものゝ長の証明書と、印鑑を持って、市の選挙管理委員会若しくは本人の属する出張所にて手続きをして投票して下さい。しかし転居、若しくは疾病等にて、市外に転出され、選挙当日に選挙権のない人は、不在者投票は出来ません。

#### 選挙期日について

三月十五日選挙期日の告示が行われ、同時に立候補届出が開始され、三月二十日を以って立候補の締切りであります。その場合に、立候補者が二名以上あれば、三月二十五日に投票が行われ同日午後七時から開票が行われ同時当選が発表いたします。若し立候補者が一名の場合は投票は行わず無投票当選となります。

## 田畑峠などの重要県道続々と改修される

市内縦貫道路として重要視されている太田、三和線の舗装といわれている山之上飯内田畑峠を始め市内重要路線の整備が続々と改修される事になった。

**田畑峠**＝市内縦貫道路の太田三和線の田畑峠の岩盤などは等別除ず。

**西　脇**＝川辺上広瀬線は地元より拡幅が求められているがその舗装事業として工事が進められる。

**小　山**＝同じく川辺線下小屋地内の舗装事業

**則　友**＝三和上太田線舗装

**森山峠**＝古井桜東線＝山之上飯上古井地内森山峠を舗装送巻以上本年より施工し、土木事業からも総合的に開発化がされて行く事になった。

**尾三**＝二年施工事業として橋に着工した事業は

太田新宿浄酒路改良（六百二万九千円）古井森山線改良（舗装工九千九百万円）三和貫橋道路改良（四百万六千円）西脇橋梁（二万円）舗装工（修繕＝太田線）道路改良（四三万円）であった。

## 美濃加茂市議会第一会定例会

議事

会議録署名者の決定について
会期の決定について
昭和三十三年度美濃加茂市歳入歳出予算について
〃　〃　同民健康保険歳入歳出予算
議第一号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市上水道特別会計予算について
〃　二号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市上水道特別会計予算について
〃　四号　昭和三十三年度美濃加茂市土地区画整理費歳入歳出予算について
〃　五号　〃　〃　配当について（新市町村建設促進事業）
〃　六号　〃　〃　（簡易図書館事業）
〃　七号　〃　〃　（市道新設改良事業）
〃　八号　〃　〃　（排水整備事業）
〃　九号　〃　〃　（消防施設整備事業）
〃　十号　〃　〃　一時借入金について
〃　十一号　美濃加茂市税条例、費用弁償条例中一部を改正する条例について
〃　十二号　美濃加茂市立保育所の設置及び管理に関する条例中一部を改正する条例について
議第一号　〃　〃　美濃加茂市校舎出張所設置条例を廃止する条例について
〃　十三号　〃　〃　美濃加茂市小金属製品製造業税条例中一部を改正する条例について
〃　十四号　〃　〃　美濃加茂市税外収入金徴収条例について
〃　十五号　〃　〃　美濃加茂市国民健康保険条例中一部を改正する条例について
〃　十六号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市上水道特別会計予算について
〃　十七号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市土地区画整理費歳入歳出予算について
〃　十八号　〃　〃　美濃加茂市国民健康保険運営協議会委員選任について
報第一号　〃　〃　専決処分の報告について
報第一号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市歳入歳出決算認定について
報第一号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市上水道特別会計歳入歳出決算認定について
報第二号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議第一号　〃　〃　美濃加茂市小金属製品製造業税条例について
〃　二号　〃　〃　美濃加茂市校舎出張所設置条例を廃止する条例について
〃　三号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市歳入歳出予算について
〃　四号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市上水道特別会計予算について
〃　五号　〃　〃　美濃加茂市国民健康保険運営協議会委員選任について
〃　六号　〃　〃　専決処分の報告について
〃　七号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市歳入歳出決算認定について
〃　八号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市上水道特別会計歳入歳出決算認定について
〃　九号　〃　〃　美濃加茂市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
〃　十号　〃　〃　一部を改正する条例について
〃　十一号　〃　〃　美濃加茂市小金属製品製造業税条例中一部を改正する条例について
〃　十二号　〃　〃　美濃加茂市校舎出張所設置条例を廃止する条例について
〃　十三号　〃　〃　美濃加茂市税外収入金徴収条例について
〃　十四号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市歳入歳出予算について
〃　十五号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市上水道特別会計予算について
〃　十六号　〃　〃　昭和三十三年度美濃加茂市国民健康保険運営協議会委員選任について
〃　十七号　〃　〃　専決処分の報告について
〃　十八号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市歳入歳出決算認定について
報第一号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市上水道特別会計歳入歳出決算認定について
報第一号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
報第二号　〃　〃　昭和三十一年度美濃加茂市上水道特別会計歳入歳出決算認定について
議第一号　〃　〃　美濃加茂市小金属製品製造業税条例について

## よく選ぶ明日の市政をまかす人

### 美濃加茂市養蚕振興大会

一百二十八日市主催の、蚕業振興大会が、商業観光会館において開かれ、講師に全国蚕業視察会会長として、豊林貞、そして岡会長、全国蚕業家の為に、働かれる本市の蚕業教一氏等が、出席蚕業指導者等が共氏から、最近の蚕業状況と今後の蚕業経営について講演があり、約一時間余りの講演者は、これを蚕業振興会に生かして養蚕振興の宣言を行ない蚕業農家にとって近年にない興味の日であった。

### 市営住宅補充入居希望者は四月五日まで

現在市営住宅は太田の深田と下町に古井には、加茂荘市と上野に鵜屋町は空田に合せて五カ所になりますが、若し空屋になった所の補充入居希望者で次の資格のある方は、三月二十五日より四月五日迄に市役所民生課にて申込の手続をして下さい。

入居資格

一、市内に住所又は勤務所を有する者

一、現に住宅に困窮していること が明らかなもの

一、世帯収入の合計が月額賃貸一人につき千円を超過した額が当該賃貸の六倍以上であること

# 理想的田園都市の体制確立

## モデル新市建設事業

# 宿願の野治原 永久橋に架設

## ＝＝重要な市道六線推進＝＝

昭和32年度第下位の新市として「モデル新市」に指定をされ本年は750万円にて市の一体性を確保し組織及び運営を合理化して諸産業の興隆を図る意味で重要市道が次々と改良され、33年度は更に高度の諸事業を推進するよう理想的田園都市の体制確立への建設費は高く躍動している。

### ＝工事のあらまし＝

○伊深―野治原線

川浦川をへだてて但に木橋（市長一・八米、長一四米）にて連絡していた野治原地区の本年の懸案が実り、永久橋として下部鋼桁橋ビーアン活荷重用のモダンな高架（有効巾員三米、長一四・二米）とし、その道路も総長二百米に亘つて巾員四米に舗装費七拾万円にて改良され、この地域の開発に明るい光をなしている。

○神明堂―山之上線

神明堂から大新を経て山之上に至る太田駅東の開切より、空地を経て、県道（機関線を渡る）との交叉点まで八百米に亘つて拡張三・五米の巾員を六米に、郵便費二百二十万円にて改良し、山之上幼稚園を始め北からの幹線道路との開発として注目されている。

○木野―中鶴屋

国道（西部―関線）加茂新町木野間内の公道より木野、伊賀を経て鶴川を渡り中鶴屋線に至る延長二千百四十米に亘つて巾員一・七米を四米にし内コンクリート巾六米水路一七七米など、総事業費約三百万円にて市内重要開発道路として開発されようとしている。

○西野―為岡

下米田駅東より為岡、出張所を経て今区より為岡に通ずる道路中開発用内道路に入る改良道路で、一七二五米に亘つて巾員を一・七米を四・五米にし舗装六四〇米、空地幅二〇五八平米など総事業費四百拾万円にて下米田、中央商店の開発が進められることになつた。

○太田―稲辺

新開道太田小学校より国道間内を経て大新辺に至る現在の三米を加巾まで延長五六〇米を巾員六米に総事業費七拾万円にて改良し、加茂野、新開地区の開発路線として開発される。

○鶴上―中学校

鶴鶴南東、鶴鶴南線の横より高台を太田中学校前道路まで七八〇米を巾員一・七米を四米に改良し中学校の通学は勿論西部への幹線道路として久しい要望が実ろうとしている。

### 待望の蜂屋小学校講堂近く完工

蜂屋町の久しい要望であつた蜂屋小学校講堂は昨年暮より木造平屋建蜂屋根瓦葺鉄筋瓦葺革一四四坪で華麗なステージに和室、会議室をそなえており、総工費三、八八八四千円で地元の水川製材にて建築が進められ桜の花の咲く入学式までにと最後の仕上げを行つている。（写真は工事中の講堂）

### 上水道幹線配管

二月二十四日より国道古井駅前より神明堂に至る延長約三千米に亘る上水道路線内経三百粍の布設工事を久保田水道株式会社によつて進められている。

### 十三米都市街路

都市計画事業として太田駅前を東西に走る13米道路は33年度としては関街道との交叉をするまで完成しやがて来年度は更に太田橋に通ずる国道に交叉するのを待つて新しい市街地として著しく発展する事になろう

写真（上）永久橋に架設を待つ野治原橋（中）東巾―中学校前道路（下）工事進行中の神明堂―山之上線

### 梅之木排水

延長千三十米にわたつて巾員一、二米、高〇、九米暗渠で太田駅前より低地部に亘つて排水路もなく住家の浸水など非常に衛生的に悪く、先づ三十二年度においては二九二米三百万円で完了した。

### 市単独事業の農道開発進む

三十二年度から、市単独事業は特に重視され年々予算の増額をみているが、その内容別関係については三十三年度予算としては、一百八拾万円計上され農道の開発を積極的に推進しようとされています。三十二年度は、各町とも農道二三路区　七、一四五米
次路　一七路区　二、四四九米
非舗　五路区　五七所
橋梁　一路区　一ケ所
その主なものは、鶴長、岩八幡道二百米、九七千円、加茂野ジ間農道の四百十米、九五千円、伊深太田線四〇千円、山之上竹之平農道九万円など、農単事業などに行われ農村の開発に大きく寄与しようとしている。

### 明るい春の話題

1、お母様も参観

市内婦人会活動に新しい脚色として「婦人学級のグループ活動発表会」を生えた。と作は加藤勝子（供長田副副子）が、商産、農産、福祉、茶花などのグループでの、お稽古の様子です。

2、さあ楽しい保育園に行きましょう

山之上幼稚園園児、木造平屋建、七十坪教室三、三五坪で、医師、調理室をそなえ、急ピッチで工事を進め、入園希望者は現在も九十名位あるが、春の訪れとともに、若葉の庭は子供の楽しい保育園となろうとしている。

婦人学級発表会

工事中の山之上保育園

### 反当一俵増産が市では四千四百石となる

今度市では農業部員東海医等の努力のもとに稲作改善を推進し、「反当一俵増産運動」を広く展開することになり、市内の稲作面積は約一、一〇〇町歩であり反当一俵の増産が出来れば約四千四百石の増収となり、農業所得も約四千四百万円増加してゆくことになります。

昨年の成績

昨年度の米作収量一俵の増産運動技術の指導は市一貫―伊深木野新六（波賀員、四石六斗平方）増産運動高賞―下米田地区羽根（金賞員、四石六斗平方）その他地区二賞としては、古井地区野島（佐賀地）山之上地区賞市（金賞員）加茂新町地区（相賀）三賞明日賞実（黄金員）等があり、又技術賞、努力賞等の輝く栄誉に輝いました。

稲作の設計と記録表を全農家に配布

先に二月に引つて、市では稲作改善研究会を開き、各数所心に研究されましたが、今後も普及員や農業会の技術員を通し技術上の指導を始め、本運動を徹底するために記録表に稲作設計と記録表をおくりして研究して頂くことにしました。

積極的な増産運動

実施し、その結果米も引上げ農家の負担の軽減などが図られることになつた。

【蚕糸】

蚕糸の安定多角経営の開拓、改良蚕による優良蚕の増産など各関係機関と連けいを保ち推進を図る。

【畜産】

畜産の育成センターの拡充化長が図られると共に家畜導入、衛生の徹底を図り今年はサイロの設置に重点がおかれた。

【農業機械】

農機、農具の改良のために県（稲葉地）県平、こんにゃく、種苗など新年度のように農村、県示の設置、農用設備などを進める。

【新農村事業の発起】

昭和三十一年度より、三年間に亘つた新農村事業も最終年度千六百九拾万円余の新事業が、完成される。

米反当一俵増産運動

【土地、土地改良】

昭和三十三年度予算をながめてみても、農村部はあらゆる角度から注目される農業事業が続々と行われるが、特に土地改良については土地調査事業費等によつて土地の科学的な分析、そして土質改良の推進を図り土地改良事業については地域の地域の農道、水路の改修、農業用水路の改良、市単独事業として、実施し、一般土地改良を始め高度農業地域の開発、秋帯水田の改良などを自機的に

### 青年団活動

岐阜県青年大会演劇の部に太田より出演

二月十二日岐阜青年演劇大会は太田中学校体育館で開かれ、県下より、選ばれた団体が出演し本市より、太田町青年団の「仲間」が上演された。舞台の感激を受けるとともに、体育館の満員盛況のようにあふれていた。

中濃青年農業活動研究会

三月九日太田公民館にて、明、美濃、美濃加茂、加茂郡、武儀郡郡上郡から青年代表が、一五〇名集まり、青年の生産活動、郡上踊の振興を始め青年学級などについて研究協議会を開いた。

### 予防接種は必ず受けましょう

農家田内の伝染病風潮は漸次減少の傾向にありますが、しかし決して油断はなりません。

日常生活の衛生は勿論のこと、先ず予防接種を完全に受けることが予防の近道です。昭和三十六年度の予防接種実施計画表は左記のとおりですが、実施に当つては該当者に通知書を配布いたしますので、もれなく接種され、私達の生活から病気を追ぎましょう。

予防接種実施計画表

| 月別 | 種別 | 該当者 |
|---|---|---|
| 四月 | 種痘予防接種 | 1昭和三十二年に生れた者 2〃　一年生六年生の者 |
| 五月 | 脳パラ予防接種 | 一般1項目、2～三才田生者 市民2四～六〇才迄の者 |
| 〃 | 日本脳炎予防接種 | 三才～十五才迄の者 |
| 六月 | 脳パラ、日本脳炎予防接種 | 保育園、小中学校、日本脳炎 |
| 七月 | 結核（ツベルクリン）BCG予防接種 | 保育園、小中学校、全員 |
| 八九月 | 結核健康診断 | 一般市民六才以上 |
| 一〇月 | 百日咳、ジフテリヤ予防接種 | 百日咳、ジフテリヤ混合ワクチンにて実施 |
| 〃 | 秋期乳児診断 | 生後十二ヵ月迄の者 |

### 婦人会のあゆみ

＝新常集会＝主婦市連合婦人会

○一月二十六日、太田小学校で開催する。参会者三五〇名

○婦人団体の研修を高めると共に婦人の立場からすこやかな市作りについて真剣な討議を進めた

○第一分科会・婦人学級運営の実態について・婦人学級の無も好ましい行り方について

第二分科会・人家道路を高めて社会生活を楽しくする方法について・ことばを中心にした明るい家庭づくりについて

第三分科会―農村婦人が婦人時間を選み出すことについて時間短縮の消費形成の方法について

第四分科会・産業衛生の実践について・外傷によく効く家庭調合薬について

第五分科会―クラブ活動のあり方について・会員の食生活について

＝第一回常任理＝

主婦市連合婦人会

○一日二十二、二十三日間目に度り太田公民館で開催

○出品点数　一〇〇〇余点

○農産物に関する手作等したもの、個性品など西部的にも充実したものが多かつた。

○参観者　一五〇〇名

＝農村部婦人学級研究協議会＝

○加茂野町新田公民館を中心に附近八会場において開催する

○午前中は各分科会においてグループ活動の実態についての座談午後は全体計画に会員のレクレイション

○地区民全体の積極的な協力のもとに研究が進められていること生活に直結した研究がなされていることは特筆すべきことであつた。

○第一会場　生活クラブ、婦人グループ

第二〃　結婚、ことばの加工実習

第三〃　農村見その他技術講習の実習

第四〃　農業についての実際

第五〃　増産クラブ活動の実際

第六〃　生活改善クラブ活動の実際

第七〃　商業クラブ活動の実際

第八〃　料理の実習